

# 要 望 書

藤枝市行政施策に対する要望について

平成21年8月

藤 枝 商 工 会 議 所

平成21年8月10日

藤枝市長

北村正平様

藤枝商工会議所  
会頭 富澤静雄

当商工会議所の事業運営につきましては、平素より格別のご支援・ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

当商工会議所では、藤枝市行政施策および予算編成等に関する要望を以下のとおり取りまとめましたので、これら事項の実現について強く要望します。

尚、例年どおり文書によりご回答いただければ幸いです。

## 1. 商店街のアーケード撤去事業に対する補助制度の創設

アーケードの老朽化に伴い撤去を検討している商店街に対する撤去費用の補助制度として、国では「中小商業活力向上事業補助金」が創設された。藤枝市においても、商店街への来街者や地域住民の安全・安心を確保し、商店街のイメージアップや活性化を図るため、アーケードの撤去等に関する構想・計画づくりや整備事業に係る補助制度の創設を要望する。

## 2. 地元業者の積極的利用についての働きかけ

本年4月に緊急要望として、藤枝市が行なう公共事業、物品・役務の調達、委託事業などについて市内事業者を積極的に利用するように要望した結果、5月に市長から積極的に発注をしている旨の回答を得たところであるが、市長から各担当部署に主旨の徹底を図ることを再度要望する。

## 3. 文化センター街区の再開発の推進

本年4月に緊急要望として、藤枝駅北地域全体の賑わいを創出させるため、行政主導による藤枝市文化センターの建て替えを含めた大規模な再開発を早急に検討するように要望した結果、5月に市長から㈱まちづくり藤枝、藤枝市、商工会議所関係者による研究を進めていくとの回答を得たところである。優先的な重要事業との認識のもと、当商工会議所としても積極的に提言をしていくので、最大地権者である藤枝市が積極的に取り組むことを要望する。

## 4. 藤枝エミナースの存続と藤枝市の対応

本年4月に緊急要望した藤枝エミナースの現業態での存続について、藤枝市の大切な施設であるとの認識では一致している。9月に入札が実施されるが、藤枝市の財産として購入することについて再度要望する。

## 5. 蓮華寺池公園及び周辺の再開発と藤棚整備の推進

昨年8月に要望した藤枝市の新たな観光拠点とすべく西高跡地を含めた蓮華寺池公

園の再開発について、経済波及効果があるような利活用計画を考えるとの回答を得たところである。当所観光振興委員会では、本年3月から4月に市の協力を得て、仮設の物販スペースを実験的に設置し利用状況等を調査した。その結果の検証を踏まえ、今後、各種団体など幅広い市民と意見を交え、西高跡地を含めた蓮華寺池公園のあり方について提言していきたいので、市当局の支援をお願いする。

また、藤棚整備の状況について具体的な整備方針を示されたい。

## 6. 市街化区域の拡大及び用途地域の見直し

企業誘致の推進のため、工業系用途地域の拡大をすすめ、企業立地の受け皿確保を図られたい。また、駅南地区における商業地域の拡大など、より有効な土地利用を図るため、市全域の用途地域の見直しを要望する。

## 7. 大規模小売店舗等の地域貢献への働きかけ

企業の社会的責任と地域貢献の推進という観点から、土地利用における事前協議や大店立地法に係る事前協議において、本市における企業の共通的社会責任として、地元商工会議所や商店街に加入することについて働きかけを要望する。

## 8. 志太中央幹線の早期整備促進と取組み状況

富士山静岡空港への藤枝市からのアクセスとして、志太中央幹線が大きく寄与するものと考えられる。また、市内の南北交通の渋滞緩和のためにも志太中央幹線の整備は喫緊の課題である。本町地区並びに南部地区の未着手区間について、事業主体等を県と調整を図り早期の整備を要望する。

## 9. 東名高速道路の焼津・吉田間の新インターチェンジの早期設置

富士山静岡空港の開港により、新インターチェンジの必要性はますます高まる中、平成21年5月に候補地が絞り込まれたところであるが、今後の対処すべき課題に対して、スピード感を持って取り組み、一刻も早い設置が実現できるよう働きかけを要望する。